

第 20 回 外部人材の活用

松崎町では、今年度6月から、新たに2人の地域活性化企業人（総務省の企業人材派遣制度活用）を受け入れました。今、日本では、慢性的な人手不足が課題となっており、物流業界、建設業界の2024年問題など深刻な問題となっています。これは医療業界にも公務員の世界にも広がってきており、医師、看護師、教員、自治体職員のなり手不足は、将来の日本にとって危機的状況をつくり出していく心配があります。特に地方では顕著であり、松崎町でも頭を悩ませていました。

そこで、港で栄えた歴史を振り返り、外部との交流によって地域が活性化してきたことから、令和の風待ち港として再興を図るため、2人の外部人材を受け入れさせていただきました。業務は観光振興を主体とし、1人は企画観光課へ、もう1人は振興公社へ配属しました。民間企業のノウハウや知見を松崎町のために生かし、地域の活性化を図っていただきます。静岡県から派遣いただいている木村副町長も、自分の片腕以上の手腕を発揮していただいております、2人には期待しているところです。町で見掛けた際には、お気軽にお声掛けくださいますようお願いいたします。